



鈴鹿市立加佐登小学校 学校運営協議会だより

第1号

令和8年6月5日発行

学校運営協議会事務局

学校運営協議会とは コミュニティ・スクールとは

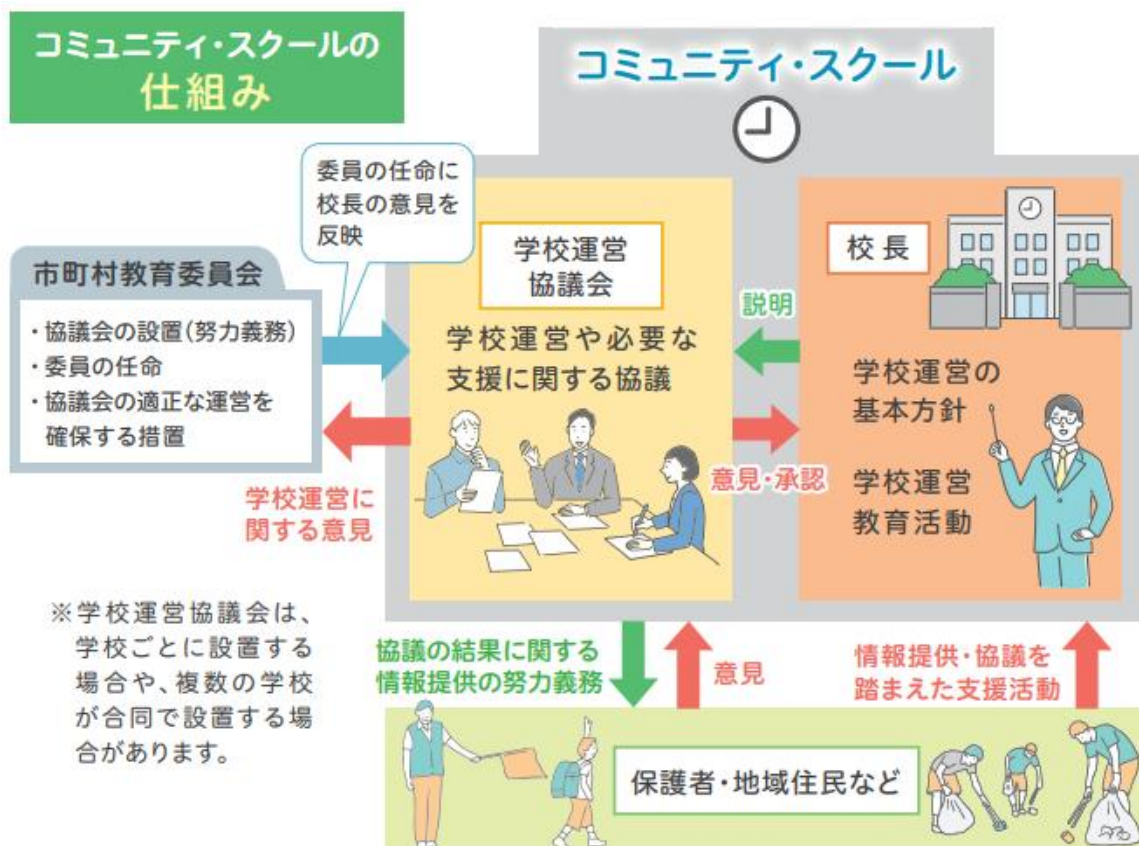
鈴鹿市では、すべての公立小中学校38校がコミュニティ・スクール（略称：CS）に指定されており、地域に開かれた、特色ある学校づくりを積極的に推進しています。

コミュニティ・スクールとは、保護者や地域の方々など10人程度の委員によって構成される学校運営協議会が設置されている学校のことです。学校運営協議会においては、「どのような学校を創っていくのか。」「どのような子どもを育てていくのか。」といったことなど、様々な学校教育課題について、学校・保護者・地域がそれぞれの立場で共に考え、知恵を出し合いながら熟議を重ね、地域ぐるみの学校づくりに取り組んでいます。

この「加佐登小学校 学校運営協議会だより」では、年間5回開催予定の会議での協議内容等を中心として、コミュニティ・スクールとしての取り組み状況をお伝えします。

【協議会開催予定日：①5/28(木)、②6/25(木)、③10/27(火)、④12/3(木)、⑤2/25(木)】

※ 白鳥中学校区合同運営協議会が、12/10(木)に開催予定です。



<出典> 『広報すずか(2022.8.5号)から抜粋』

<https://www.city.suzuka.lg.jp/kouhou/gyosei/open/shiryou/hakkobutsu/koho2022/pdf/20220805/20220805-02-05.pdf>

令和8年度 学校運営協議会 委員のみなさん

(敬称略)

役職名	名 前	備 考
委員長	個人情報保護の観点から、ホームページへの掲載 を控えさせていただきます。ご了承ください。	
副委員長		
委 員		
委 員		
委 員		
委 員		
委 員		
委 員		
委 員		
委 員		
事務局		
事務局		

第1回 学校運営協議会【5月28日(木)開催】(報告)

まず、委員長と副委員長の選出後、今年度の学校運営協議会の開催日程を確認しました。小学校側からは学校経営改革方針の説明を行い、承認を頂きました。その後、令和8年度学校配当予算と学校教育活動年間計画の説明を行いました。

また、学校関係者評価について、令和7年度まとめ（加佐登小学校 HP に掲載）と令和8年度重点項目（「学力・授業改善」「長期欠席対策」「非認知能力育成」「地域連携」の他に、「学校における働き方改革」「特別支援教育・生徒指導・人権教育」として、重点化して取り組みを推進。）について説明を行いました。

さらに、まちづくり協議会青少年育成部との連携事業や卒業式における6年生の服装について話し合われました。儀式的行事である卒業式については、小学生としてふさわしい、節度のある服装や頭髪で臨んでいただくことを、今年度も学校・PTA・学校運営協議会の三者から、6年生の保護者の皆様をお願いしていくこととなりました。

最後に、鈴鹿市教育委員会事務局教育支援課の学校運営協議会アドバイザーからは、「加佐登小学校は、歴代校長から地域とともに歩んでいる学校である。これからも加佐登小学校ならではの地域連携も大切で、学校・家庭・地域がともに連携しながら、児童にとって充実した教育活動を展開していただければ。」との御助言を頂きました。